

油圧式・機械式カブラ

クイックカブラ 0-70 トン

0～70トンクラスの油圧ショベル向けカブラ – S-Standard 規格

クイックカブラを装着した油圧ショベルでは、施工、造園、配管工事などの作業時に、オペレータがワークツールを簡単に着脱できます。

SteelwristのSカブラは、S-Standard規格に準拠しており、すべて鋳鋼製です。ピン接触面の広さ、材料の最適配置、溶接継ぎ目のない構造により、非常にコンパクトかつ高剛性なカブラを実現しています。鋼材による鋳造の利点は、必要な部分（例：ピン接触面での1平方ミリあたりの圧力を最小限にする部分）に強度を集中させ、不要な部分の材料を削減できる点にあります。その結果、比類なき「強度と軽量性の両立」が実現されています。また、チルトローテータ使用時に発生する横方向の力に対応するため、エキスパンダーピンを組み込んだトラス構造を採用。このエキスパンダーピン技術により、アームとカブラ間に「ガタのない接続」を確保し、摩耗の抑制と機器の長寿命化が実現されます。

油圧式または機械式のカブラタイプ

油圧式カブラは、クイックカブラ用の油圧回路を使用しており、キャビン内からワークツールの着脱が可能です。SteelwristのSカブラ（S30～S90）は油圧ロック機能付きで提供されています。

機械式カブラは、ワークツールを交換する際にオペレータがキャビンを出て手動でロックを解除するタイプです。主にミニショベルで使用され、SteelwristではS30およびS40の2サイズで機械式カブラを提供しています。

すべての油圧ショベルに対応する安全ソリューション

Steelwristの機械式カブラおよびチルトローテータ用カブラは、すべての油圧ショベル（ミニ・大型・新型・旧型を問わず）に対応した安全ソリューションを提供しています。LockSense、Front Pin Lock、Front Pin Hook のいずれかが搭載され、EN474やISO13031など国際的な安全規格にも準拠しています。

油圧Sカブラから全自動SQカブラへのアップグレードも可能

SteelwristのSカブラを油圧式のワークツール（例：グラブプルなど）で使用する場合、ワークツールを交換する際にはキャビンを出て油圧ホースを手動で接続する必要があります。しかし、将来的に油圧Sカブラを全自動SQカブラへアップグレードすることが可能です。SteelwristのSQは、キャビンにいながらワークツールの油圧接続と切り替えを簡単かつ安全に行える高性能な自動油圧接続技術です。もちろん、すべてのSQ製品はOpen-S（OS®）規格に準拠しています。



Information

クイックカブラ	S30	S40	S40 W	S45	S50	S50 W	S60	S60 W	S70	S80	S90
機械重量 [ton]	0-2	2-6	2-6	5-12	5-12	5-12	12-20	12-20	18-32	25-43	40-70
最大ブレークアウト力 [kNm]											
重量 から [kg]	15	30	38	70	92	96	120	130	273	350	750
構造物高さ [mm]	82	110	140	120	130	135	150	175	200	230	285
幅 [mm]	180	200	200	290	270	270	340	340	450	590	750
長さ [mm]	230	300	300	430	430	430	480	480	600	670	750
ティッパアームの最大幅 [mm]	125	160	200	228	202	276	303	334	412	480	510
ピン径 [mm]	25-35	30-45	30-50	45-60	45-60	45-65	60-80	60-80	60-90	70-110	90-130
ピン間距離 [計測単位-cc] [mm]	85-180	160-270	235-310	220-365	250-380	250-380	300-435	400-470	400-520	370-585	500-630
つり上げフック [ton]	0,75	2	2	3	5	5	5	5	8	10	15
最大圧 [bar]											
AUXポート最高圧力 [bar]											
安全装置	FPH	FPH	FPH	FPL	FPL	FPL	FPL	FPL	FPL	FPL	FPL

* 掲載数値は海外仕様の重量であり、日本仕様の重量とは異なります